

高3 体育の授業風景を紹介します

6月10日（月）5時間目、高校3年生の体育の授業風景です。

生徒はサッカー・バスケットボール・卓球などの種目から好きな種目を選び、体育教員の監督のもと、汗を流しています。部活を引退し、受験勉強が生活の中心になった生徒たちにとって、体育も欠かすことのできない大切な授業です。

本校ではすべての教科を幅広く学習し、大学入試科目にとらわれない真の学びを目指したカリキュラムを実践しております。高校2年より文系、理系のコース別にクラス編成を行いますが、文系に進んでも数学・理科は高校3年の最後まで必修で履修します。理系も同じく高校3年の最後まで国語・社会を必修で学びます。体育はスポーツを通じて身体能力を身につけるとともに、集団での活動によりコミュニケーション能力を育成し、筋道を立てて練習や作戦を考え改善の方法などを互いに話し合う活動を通じて論理的思考力を育成する重要な授業として捉えており、文系・理系を問わず高校3年全員が必修で履修をしています。

受験勉強に目が行きがちの高校3年生ですが、体育の時間を通じてそれぞれの運動が持つ特性や魅力に応じて、基礎的な身体能力や知識を身につけ、生涯にわたって運動に親しむことができるようになってもらいたいと考えています。

